

## 対 策 計 画 書

届出者	住所	大阪府大阪市東住吉区矢田 2丁目14番19号	氏名	学校法人 塚本学院 理事長 塚本邦彦
特定事業者の主たる業種		81学校教育		
該当する特定事業者の要件		レ 大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第1号に該当する者 大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第2号に該当する者 大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第3号イ又はロに該当する者		
事業の概要		大学・短期大学・専門学校・幼稚園における学校教育		

◎ 温室効果ガスの排出の抑制に関する目標

(1) 計画期間		2018 年 4 月 1 日～ 2021 年 3 月 31 日 (3年間)	
(2) 基準年度における温室効果ガス総排出量		7,125 t-CO <sub>2</sub>	
基準年度における温室効果ガス総排出量 (平準化補正後)		8,080 t-CO <sub>2</sub>	
(3) 温室効果ガスの削減目標 (目標年度の対策後排出量)		6,911 t-CO <sub>2</sub>	
温室効果ガスの削減目標 (目標年度の対策後排出量(平準化補正後))		7,838 t-CO <sub>2</sub>	
	選択	レ 目標削減率 (排出量ベース)	3.0 %
		目標削減率 (原単位ベース)	%
		目標削減率 (平準化補正ベース)	3.0 %

目標削減率に関する考え方  毎年1%の削減目標とし、3年間で3%の削減を達成する。学院として、施設の充実、新学科の新設等を図りながら調和のとれた削減を実施する。  目標達成のため、設備面では、省エネルギー設備への更新、導入を推進する。管理面において、学院全体の管理体制の強化をはかる。								
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="4">植林、緑化、森の保全による二酸化炭素の吸収量</td> </tr> <tr> <td style="width: 30%;">目標年度における吸収量</td> <td style="width: 10%;">t-CO<sub>2</sub></td> <td style="width: 50%;">吸収量による削減率</td> <td style="width: 10%;">%</td> </tr> </table>	植林、緑化、森の保全による二酸化炭素の吸収量				目標年度における吸収量	t-CO <sub>2</sub>	吸収量による削減率	%
植林、緑化、森の保全による二酸化炭素の吸収量								
目標年度における吸収量	t-CO <sub>2</sub>	吸収量による削減率	%					

温室効果ガスの排出に係る原単位の設定内容 (目標削減率(原単位ベース)を選択した場合のみ記入)

温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値 ( )
(温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値を複数設定した場合の設定方法)

◎ 温室効果ガスの排出及び人工排熱の抑制並びに電気の需要の平準化のための対策

(1) 推進体制

① 「省エネルギー推進委員会」による方針、目標を再度決定し、学院全体それぞれの取組み項目を定める。 ② 設備面では、省エネルギー設備への更新、導入を計画的に実施する。
① 電気の需要の平準化のため、設備面では、夜間電力使用設備の導入、管理面では、最適運転開始、終了時間の設定と、